


-   
エアバッグ
-   
ガス・ジェネレータ
-   
シートベルトプリテンショナー
-   
SRSコントロールユニット
-   
ガスパレッツシャスプリング/プリロードスプリング
-   
低電圧バッテリー
-   
ディーゼル 燃料タンク

注意: 詳しくは、[レスキューガイドライン](#)をご覧ください。

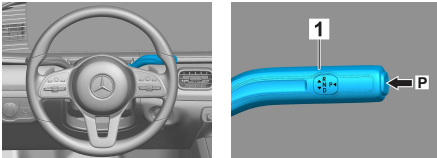


### 1. 識別/確認

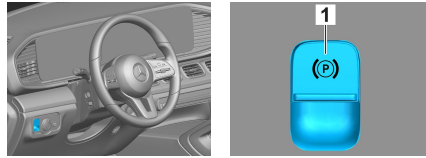


### 2. 固定化/安定化/持ち上げ

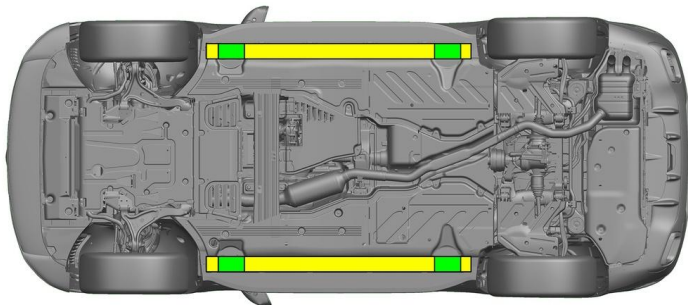
#### パーキングブレーキ



#### 検出ブレーキ



セレクトレバー(1)のスイッチPを押します。パーキングブレーキは自動的に有効になります。 電動検出ブレーキ (1)



- 適切な持ち上げ点
- サイドの適切な安定点



救出時にシルやアンダーフロアのさらなる変形（例えば油圧装置によるサポート）を避けてください。

### 3. 直接的なハザードの無効化/安全規制

イグニッションをオフにする：

- サービスブレーキをかけずにSTART-STOPボタンを押します。
- 自動車の車両キーは、5m以上離れた場所に保管します。



エンジン音がしないことは、車両のスイッチが切れていることを意味するわけではありません。



車両が運行停止になるまでの間、再スタートが可能です。



### 12Vバッテリーの接続を外す

1.12Vバッテリーのカバーを外します。

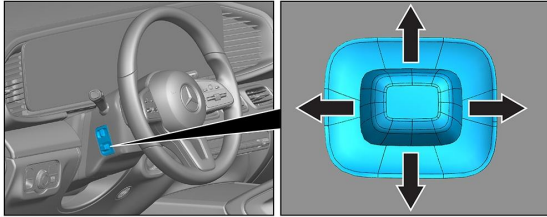
2.ねじ接続部で12ボルトバッテリーのマイナスケーブルを緩め、偶発的な接触から保護します。



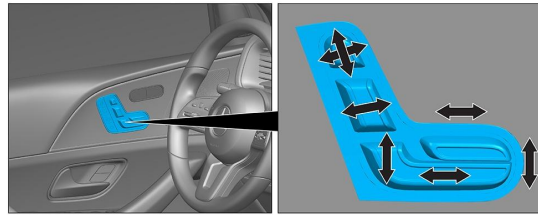
パッシブ安全システム（エアバッグやシートベルトテンショナー）は無効です。

## 4. 乗員へのアクセス

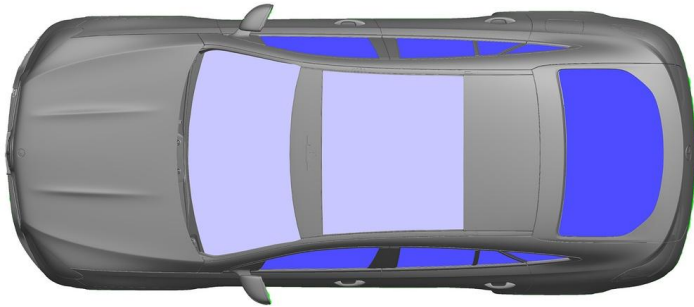
乗員を解放するときは、1ページの情報に従って乗員保護装置のコンポーネント（特に着火式エレメント）を考慮する必要があります。



ステアリングホイール調節



シート調節（電動）



VSG : 合わせ安全ガラス

ESG : 一重安全ガラス

## 5. 蓄積されたエネルギー／液体／ガス／固体



## 6. 火災の場合



車両火災の消火には、大量の水(H<sub>2</sub>O)を使用してください。

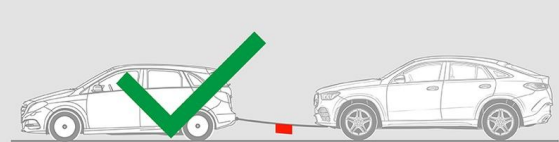
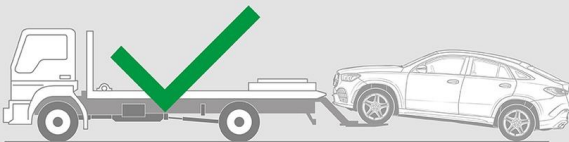
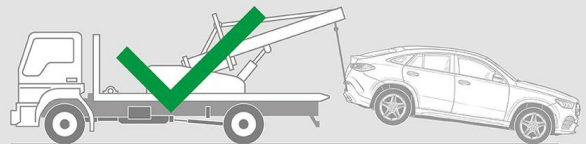
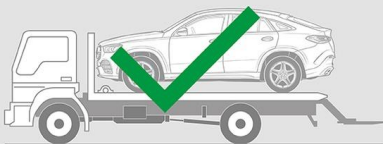
## 7. 水没の場合

車体に電圧がかかる危険はありません。車両の引き上げ後：

1. 内部の水を抜きます。

2. 12V/48V電源の停止を開始します（3章参照）。

## 8. 牽引／移動／保管





## 9. 重要な追加情報

[「乗用車牽引サービスの手引き」](#)を参考にしてください。

## 10. 使用したピクトグラムの説明



流体グループ2を燃料とする自動車



注意



可燃物



健康有害性



腐食性物質



急性毒性



水で消火



泡消火器（高発泡）で消火



泡消火器（低発泡）で消火



スマートキーを取り外す